

第165号

平成14年 6月議会
(2002年)

ふなばし 市議会だより

発行 船橋市議会
編集 広報編集委員会
船橋市湊町2-10-25
電話 047(436)3012
<http://www.city.funabashi.chiba.jp/giji/gikaisite/>



豊かな自然を次の世代に（環境フェア）

第2回定例会

中核市指定の 申出議案を可決

会議の経過

◆五月二十七日(月)

- 開会
- 会期の決定
- 議案の提案説明
- 議案第1号の質疑・採決

◆六月三日(月)

- 議案質疑
- 議案の付託

◆四日(火)

- 総務・厚生連合審査会

◆五日(水)

- 中核市指定申出議案の審査報告・採決
- 一般質問

◆六日(木)七日(金)

- 一般質問

◆十日(月)

- 一般質問
- 陳情の付託

◆十二日(水)

- 常任委員会

◆十七日(月)

- 文教委員会
- 付託事件の審査報告及び採決
- 議案の審議
- 閉会

主な記事

| | | |
|--------------|------------|-----|
| 議案の概要 | 議員提出議案 | 2頁 |
| 議案に対する質疑 | | |
| 議案・陳情議決結果一覧表 | | 3頁 |
| 永年在職議員表彰 | | |
| 可決された意見書 | | |
| 各委員会の動き | | |
| 一般質問 | | |
| 新風 | 市民連合 | 無所属 |
| 公明党 | 小さな声ネットワーク | |
| 市清会 | ふなばし21 | |
| 緑政会 | 日本共産党 | |

議案について

議案の概要

予算関係
平成十四年度小型自動車競走事業特別会計補正予算
【第1号】
補正額 △五千七百七十四万六千円

条例関係
消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例
【第2号】
法改正により整備するもの。

その他
中核市の指定の申出について
【第4号】
平成十五年四月の移行に向け総務大臣に対して中核市の指定の申出を行うもの。

損害賠償の額の決定について
【第5号】
医療行為による損害賠償請求について、損害賠償の額を定めるもの。

損害賠償額 四百万円
専決処分の承認を求めることについて(平成十四年度一般会計補正予算) 【第6号】
補正額 一千八百二十四万円

専決処分の承認を求めることについて(市長の給料月額の特例に関する条例) 【第7号】
市長の五月及び六月の給料月額を百分の十減額するもの。

専決処分の承認を求めることについて(市税条例の一部を改正する条例) 【第8号】
法改正により整備するもの。

専決処分の承認を求めることについて(都市計画税条例の一部を改正する条例) 【第9号】
法改正により整備するもの。

議員提案

船橋市会議規則の一部を改正する規則 【発議案第1号】
地方自治法の一部改正に伴い、議員の派遣について所要の定めをするもの。

船橋市市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例 【発議案第2号】
地方自治法の一部改正に伴い、規定の整備を行う必要があるもの。

農業委員会委員の推薦について 【発議案第3号】
農業委員会委員の任期が満了することに伴い、次期委員を推薦するもの。
推薦委員 斎藤 忠
高橋 忠
米井 昌夫
小石 洋
和田 善行

西安市訪問のための議員派遣について 【発議案第4号】
招聘による西安市人民代表大会常務委員会との議会交流のため、議員を派遣するもの。

質疑

ふなばし21は、五会派(市清会・新風・清新会・ふなばし21・緑政会)を代表して質問しました。

日本共産党

第1号について

問 十四年度決算がマイナスとならない保障はあるか。
答 経済状況は厳しいがコスト削減を重点に取り組み、廃止時の従業員等の処遇問題をどう解決するか。

問 現在人員削減に努めており、将来的影響は少ないと考える。
答 事業延命をやめ、開催権

問 小さな声 ネットワーク
第1号について
問 公営競技の経営改善により、具体的にどうなるのか。
答 従事員の賃金一日一万三千円を八千円に減額、特別雇用制度の廃止により三百八十万円、警備・清掃で三千三百万円、施設借上料で三千六百万円の削減、小型自動車競走法の改正に伴い五千二百万円の削減効果が生まれる。

問 赤字のツケは税金で払う形になるが、市民の合意をどのようにして得るのか。
答 収益を上げる努力により、法律上の貢献を果たしながら、オートレースの運営の成果を果たしたい。

問 市と県で分離していた保健・公衆衛生行政をどのように再編していくのか。
答 具体的な連携を進めるた

の移譲・返上も含めた事業廃止を検討せよ。
答 重大決意の局面にあることも事実。経営改善検討委員会等でも議論が出ている。

問 移行後、地方交付税が不交付となる心配はないか。
答 現行制度維持なら交付される。将来財源を現時点で確保・保証するのは困難。

問 県単独三医療費事業の補助金カットの心配はないか。
答 継続協議となっており、信義規則上、一方的打ち切

めプログラムを各分野の計画見直しに位置付け、課題を整理した上で、市の保健所施設設置時点で事務の再編を考へたい。

問 県と市の保健所職員の割合及び市職員への移行は。
答 保健所長及び二十九人の派遣協力を要請している。市職員の業務の習熟にあわせ、徐々に移行したい。

問 難病等の患者自助グループへの援助をすべきでは。
答 現在、県で行っている援助等は継続実施したい。

問 動物愛護条例を制定する考えは。
答 十二月議会に提案したい。

問 捕獲した犬の所有者探しや譲渡会、愛護施設での市民との協働の考えは。
答 ホームページで公開し、飼い主を探したい。また、譲渡会は、県と共同で実施できるように協議したい。なお、動物愛護団体とも連携し施策を展開したい。

問 緊急地域雇用創出特別基金事業の委託先雇用実態について調査したか。
答 契約後会社に、採用後は直接本人に確認している。

問 市長の給与削減額は、これで十分か。また、制度を
答 緊急地域雇用創出特別基金事業の委託先雇用実態について調査したか。

問 契約後会社に、採用後は直接本人に確認している。
答 市長の給与削減額は、これで十分か。また、制度を

問 市長の給与削減額は、これで十分か。また、制度を
答 緊急地域雇用創出特別基金事業の委託先雇用実態について調査したか。

問 緊急地域雇用創出特別基金事業の委託先雇用実態について調査したか。
答 契約後会社に、採用後は直接本人に確認している。

市民連合

第1号について
問 従事員と話し合いが付いたから繰上充用となったが、できなかった場合の策は。
答 予備費で補てんする。

問 退職者積み立ての準備は。収支の改善がまず最優先。入場者をふやす策は。
答 入場者をふやす策は、

問 選手の新陳代謝、番組編成の改善、定年の引き下げ等について改善が必要。
答 医師に過失ありと判断し、病院賠償責任保険とも協議をして賠償額を算出した。

問 損害賠償額を四百万円相当と判断した根拠は何か。
答 医師に過失ありと判断し、病院賠償責任保険とも協議をして賠償額を算出した。

問 緊急性地域雇用創出特別基金事業の必要性は高いか。
答 日本語指導の必要な生徒が七十四人と要望が多い。

問 市長責任を示すには給料月額〇%カットでは不足では。
答 減額が目的ではなく、高責任者として意思表明し、市政への信頼を回復したい。

問 市税収入への影響額は。均等割・所得割合わせて約六百万円の減収。
答 市税収入への影響額は、均等割・所得割合わせて約六百万円の減収。

問 職員を十分に生かし、移譲された権限を十分活用できる行政を実現するため、市の組織運営をどう考へてるか。
答 船橋市の独自性を出しながら、的確で効率的な事務が行える組織の実現に向け、案を作成している。

問 船橋市の独自性を出しながら、的確で効率的な事務が行える組織の実現に向け、案を作成している。

問 船橋市の独自性を出しながら、的確で効率的な事務が行える組織の実現に向け、案を作成している。

問 船橋市の独自性を出しながら、的確で効率的な事務が行える組織の実現に向け、案を作成している。

問 船橋市の独自性を出しながら、的確で効率的な事務が行える組織の実現に向け、案を作成している。

問 船橋市の独自性を出しながら、的確で効率的な事務が行える組織の実現に向け、案を作成している。

問 船橋市の独自性を出しながら、的確で効率的な事務が行える組織の実現に向け、案を作成している。

問 船橋市の独自性を出しながら、的確で効率的な事務が行える組織の実現に向け、案を作成している。

問 船橋市の独自性を出しながら、的確で効率的な事務が行える組織の実現に向け、案を作成している。

問 船橋市の独自性を出しながら、的確で効率的な事務が行える組織の実現に向け、案を作成している。

問 船橋市の独自性を出しながら、的確で効率的な事務が行える組織の実現に向け、案を作成している。

問 船橋市の独自性を出しながら、的確で効率的な事務が行える組織の実現に向け、案を作成している。

問 船橋市の独自性を出しながら、的確で効率的な事務が行える組織の実現に向け、案を作成している。

問 船橋市の独自性を出しながら、的確で効率的な事務が行える組織の実現に向け、案を作成している。

問 船橋市の独自性を出しながら、的確で効率的な事務が行える組織の実現に向け、案を作成している。

問 船橋市の独自性を出しながら、的確で効率的な事務が行える組織の実現に向け、案を作成している。

ふなばし21

第4号について
問 移譲される事務は市民へどう反映されるか。
答 県が行っていたとおりの事務を進めるのではなく、今までのノウハウやマンパワーを生かして、きめ細やかな、親身になったサービスを展開していく。

問 中長期的には何が変わり、何を变えていきたいと考えるか。
答 市民の意思が反映された地方自治体としての独自性の確立と、職員のレベル全体の向上を図る。

問 国の折衝も多くなり、船橋らしさを加える仕事ができるよう、職員にはどのような能力を期待し、意識改革をどう進めていくのか。
答 現在も意識改革のため研修に取り組んでいる。今後は、職員全体が意識を持つ

問 国の折衝も多くなり、船橋らしさを加える仕事ができるよう、職員にはどのような能力を期待し、意識改革をどう進めていくのか。
答 現在も意識改革のため研修に取り組んでいる。今後は、職員全体が意識を持つ

問 国の折衝も多くなり、船橋らしさを加える仕事ができるよう、職員にはどのような能力を期待し、意識改革をどう進めていくのか。
答 現在も意識改革のため研修に取り組んでいる。今後は、職員全体が意識を持つ

問 国の折衝も多くなり、船橋らしさを加える仕事ができるよう、職員にはどのような能力を期待し、意識改革をどう進めていくのか。
答 現在も意識改革のため研修に取り組んでいる。今後は、職員全体が意識を持つ

問 国の折衝も多くなり、船橋らしさを加える仕事ができるよう、職員にはどのような能力を期待し、意識改革をどう進めていくのか。
答 現在も意識改革のため研修に取り組んでいる。今後は、職員全体が意識を持つ

問 国の折衝も多くなり、船橋らしさを加える仕事ができるよう、職員にはどのような能力を期待し、意識改革をどう進めていくのか。
答 現在も意識改革のため研修に取り組んでいる。今後は、職員全体が意識を持つ

問 国の折衝も多くなり、船橋らしさを加える仕事ができるよう、職員にはどのような能力を期待し、意識改革をどう進めていくのか。
答 現在も意識改革のため研修に取り組んでいる。今後は、職員全体が意識を持つ

問 国の折衝も多くなり、船橋らしさを加える仕事ができるよう、職員にはどのような能力を期待し、意識改革をどう進めていくのか。
答 現在も意識改革のため研修に取り組んでいる。今後は、職員全体が意識を持つ

問 国の折衝も多くなり、船橋らしさを加える仕事ができるよう、職員にはどのような能力を期待し、意識改革をどう進めていくのか。
答 現在も意識改革のため研修に取り組んでいる。今後は、職員全体が意識を持つ

問 国の折衝も多くなり、船橋らしさを加える仕事ができるよう、職員にはどのような能力を期待し、意識改革をどう進めていくのか。
答 現在も意識改革のため研修に取り組んでいる。今後は、職員全体が意識を持つ



議案・陳情議決結果一覧

議案議決結果

| 議案番号 | 件名 | 各会派の賛否 | | | | | | | | | 議決結果 | |
|--------|--|--------|---|---|---|---|---|---|---|---|------|----|
| | | 市 | 新 | ふ | 清 | 緑 | 公 | 共 | 民 | 声 | | 無 |
| 第1号 | 平成14年度船橋市小型自動車競走事業特別会計補正予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | × | ○ | 可決 |
| 第2号 | 船橋市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 第3号 | 船橋市消防団員退職報奨金の支給に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 第4号 | 中核市の指定の申出について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 第5号 | 損害賠償の額の決定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 第6号 | 専決処分の承認を求めることについて(平成14年度船橋市一般会計補正予算) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 第7号 | 専決処分の承認を求めることについて(市長の給料月額の特例に関する条例) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 第8号 | 専決処分の承認を求めることについて(船橋市市税条例の一部を改正する条例) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 第9号 | 専決処分の承認を求めることについて(船橋市都市計画条例の一部を改正する条例) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 発議案第1号 | 船橋市議会会議規則の一部を改正する規則 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 発議案第2号 | 船橋市議会議務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 発議案第3号 | 農業委員会委員の推薦について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 発議案第4号 | 西安市訪問のための議員派遣について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 可決 |

○—賛成 市(市議会) 新(新風) ふ(ふなばし21) 清(清新会) 緑(緑政会) 公(公明党) 共(日本共産党)
 ×—反対 民(市民連合) 声(小さな声ネットワーク) 無(無所属)

陳情議決結果

| 付託委員会 | 受理番号 | 件名 | 本会議の結果 |
|-------|--------|--------------------------------------|--------|
| 総務 | 陳情第14号 | 有事法制制度反対の意見書提出に関する陳情 | × 多 |
| | 陳情第15号 | 個人情報保護法撤回の意見書提出に関する陳情 | × 多 |
| 厚生 | 陳情第40号 | 縦割り保育(異年齢の混合保育)の職員配置基準に関する陳情(継続審査事件) | △ 多 |
| 建設 | 陳情第16号 | 旭町グラウンドの存続に関する陳情 | ○ 多 |
| | 陳情第17号 | 大穴北4丁目市民の森存続に関する陳情 | ○ 全 |
| | 陳情第18号 | 大規模宅地造成等反対及び治水対策(夏見台1丁目地区)に関する陳情 | ○ 全 |
| | 陳情第38号 | 海老川上流地区区画整理反対に関する陳情(継続審査事件) | × 多 |
| 建設 | 陳情第31号 | 市営テニスコート増設中止等に関する陳情(継続審査事件) | × 全 |
| | 陳情第32号 | 公営テニスコート料金の見直し等に関する陳情(継続審査事件) | × 全 |
| 文教 | 陳情第19号 | 西図書館における特定著書の除籍問題徹底調査等に関する陳情 | × 多 |
| 議会運営 | 陳情第76号 | 議場に国旗掲揚に関する陳情(継続審査事件) | △ 多 |
| | 陳情第2号 | 議場に国旗及び市旗掲揚に関する陳情(継続審査事件) | △ 多 |

○—採択 ×—不採択 △—継続 全—全会一致 多—多数

可決された意見書
 政治倫理及び公正な入札の確立に関する意見書
 政府においては、政治に対する国民の信頼を回復し、政治倫理及び公正な入札を確立するための措置を講ずるよう、強く要望する。
 NPO優遇税制の拡充に関する意見書
 政府においては、より一層NPOを育成・支援し、活動しやすい環境整備を図るよう、強く要望する。
 核兵器研究開発への協力反対に関する意見書
 国会及び政府においては、

可決された意見書

被爆国としての重大な責務を自覚し、措置を講ずるよう、強く要望する。
 女性専用外来・健康相談等の充実に関する意見書
 政府においては、全国の病院・保健所等に女性専用外来や女性専用健康相談が充実される施策を推進するよう、強く要望する。



お知らせ

目の不自由な方に、市議会の活動をお知らせするため、カセットテープによる「声の市議会だより」及び「市議会だより点字版」を発行しています。
 希望される方は、議会事務局まで連絡して下さい。



田中恒春 岩井友子 津賀幸子 上林謙二郎 池澤敏夫 中村洋

田中恒春 中村洋 津賀幸子 岩井友子 上林謙二郎

○全国・関東・千葉県市議会
 議長会在職十五年表彰

○全国・関東・千葉県市議会
 議長会在職二十年表彰

池澤敏夫 柳田信明

さきに開催された全国市議会議長会、関東市議会議長会及び千葉県市議会議長会の各定期総会において左記の方々が表彰されました。
 その栄ある伝達式が本会議場で行われました。

永年在職議員表彰

各委員会の動き

総務委員会

審査事件

○議案2案
○陳情2件

審査の概要

議案について

第2号消防団員等公務災害補償条例の一部改正条例は、近年における消防団員の公務災害の事例等について質疑があ

建設委員会

審査事件

○陳情6件

審査の概要

陳情第38号海老川上流地区区画整理反対に関する陳情(継続審査事件)は、準備委員会内の意見、真の地権者の声、反対地権者の説得方法等の質疑があり、意見はなく、

文教委員会

審査事件

○陳情1件

審査の概要

陳情第19号西図書館における特定著書の除籍問題徹底調査等に関する陳情は、主な質疑として、①図書を廃棄した具体的な手順・方法はどうか、なぜ館長の決裁の前に廃棄されたのか。②大

あった。

第3号消防団員退職報償金の支給に関する条例の一部改正条例は、「やる気のある人材を多く育てるため、市独自の制度や予算措置を検討すべきだ」「消防団の活動は、地域で大事な役割を果たしている。そのため支援体制を充実すべきである」「団員の定数が満たない状況であり、団員補充に努めるよう要望する」との討論があった。

第14号有事法制制定反対の意見書提出に関する陳情は、「有事立法は我が国が外敵から攻撃を受けた場合の対応策を決めておくというものであり、それを「憲法違反」と言って反対することは、疑問がある」「有事三法案は、国を守る口実で、外国において武力行使できるようにしようとするねらいがあり、他の自治体でも慎重審議を求める要望を行っている」等の意見が採決の結果、2案とも全会一致で可決と決した。

第5号損害賠償の額の決定については、全国自治体病院協議会の組織、同協議会と損害保険会社の間に入っている

株式会社自治体病院共済会の役割、市が支払った保険料の使われ方や手数料の流れの仕組み、R1検査が医療センターで行われるようになった時期、血圧の急激な上昇により

厚生委員会

審査事件

○議案1案
○陳情1件

審査の概要

議案について

「物納後の国との交渉に市の努力を求め」「同森存続」とともに隣接国有地確保も求める」「代替地確保は不可能」との採択意見、「相続完了まで推移を見て対応すべき」との継続意見があり、継続否決後、全会一致で採択となった。

「許可保留は法的に困難だが、溢水対策は早期に実施すべき」「住民の宅地造成に対する危惧は当然であり、早期に溢水対策を実施すべき」との採択意見があり、継続否決後、賛成多数で採択となった。

陳情第16号旭町グラウンドの存続に関する陳情は、グラウンド整備以前の地形、陳情書中の「約束」の内容の質疑、「市内の施設配置の問題、排水の本が処分されることを牽制する体制はなかったのか。」「廃棄された時期と教科書採択の時期が近いが、相関関係はないのか。」「再発防止のシステムは、有効に機能するのか。」「除籍リストに載せても、廃棄は原則しないとするべきではないか。」「市民公募による審議会の設置の考え、または図書館協議会の委員の一部を公募することはできないか等の質疑が行われた。

陳情第17号大穴北四丁目市民の森存続に関する陳情は、同森の整備費用等の質疑、

「物納後の国との交渉に市の努力を求め」「同森存続」とともに隣接国有地確保も求める」「代替地確保は不可能」との採択意見、「相続完了まで推移を見て対応すべき」との継続意見があり、継続否決後、全会一致で採択となった。

「許可保留は法的に困難だが、溢水対策は早期に実施すべき」「住民の宅地造成に対する危惧は当然であり、早期に溢水対策を実施すべき」との採択意見があり、継続否決後、賛成多数で採択となった。

議会運営委員会

審査事件

○陳情1件

審査の概要

陳情第76号議場に国旗掲揚に関する陳情は、「長いこと協議をしており、議場の状況等も考えなければならぬ段階に入ってきているので、もう一度継続を願いたい」との意見があり、多数で継続審査と決した。



中核市指定の申出についての審査(総務・厚生委員会)

議案第4号(中核市指定の申出)については、市議会の議決後、国・県への指定手続きを行う必要があるため、六月三日に総務委員会に付託され、四日に委員会審査、五日に本会議で採決を行った。

「交付税制度への懸念は中核市に限った問題ではないと思うがどうか」「中核市連絡会としてどのような取り組みを行っているか」「市民への周知は、具体的にどのように考えているか」「人口増や企業誘致は期待できるのか」「産業廃棄物の対策についてはどのように考えているか」

反対するものではないが、現時点では、財源問題や市民のコンセンサス、事務体制等の問題があり、急いで移行すべきではないと考える。本議案を撤回し、財源の保障が明確になった段階で再提出すべきである」

「地方交付税の算定次第では、不交付団体になることとリスクに対する」

原案賛成・ふなばし21「県の担っていた環境保全や保健所業務を、市民に最も近い市行政が担っていくことにより、きめの細かい対応が期待できる。また、縦割り行政の解消にもつながる。広報等を通じて、多くの市民に理解してもらおう、期待する」

原案賛成・公明党「中核市移行に向けて、①迅速で効率的な市民サービスの向上を図ること、②一層の地域保健衛生の推進、実情に合った総合的な環境対策を図ること、③地域経済の活性化を推進し、独自性を出した都市のイメージアップを図ること、④職員の能力向上と意識改革を図ること、⑤市の財政負担が過重にならないよう、財源確保を図ることを要望する」

原案賛成・市民連合「本市が中核市に移行することを歓迎する。財源問題が不安材料であるが、本市が真に自立した強い自治体になっていくためには、この段階を踏むべきである。そして、中核市間で連携し、国を動かすような協議を進めるよう、要望する」

日本共産党の委員を除く多数で、可決すべきものと決した。

ここがききたい 一般質問

新風

教育現場における金銭等の取り扱いについて

問 学校プール金の適正化や交際費の必要性について、どのような見解を持っていますか。

答 公金流用等の事件の反省や、その背景も十分検討し、マニュアル作成のための学校徴収金事務適正化調査検討委員会を設置した。各学校の実態や校長の意見を聞きながら今年度内に改善策を練り上げていく。

学校施設の利用について

問 平日十五時以降の利用と土・日曜日の利用、学校長の裁量権や学校施設利用の

基準の明確化、公民館使用規則の準用や施設利用料の徴収などを検討するべきと考えるがどうか。

答 各学校の実情を考慮し、開かれた学校とするため、各々検討をしていく。

清潔で美しい船橋を

問 道路、公園、空き地等へ廃棄自動車やごみ等を放置

した場合には、撤去費用を取ることやペナルティーを科すこと。また、ごみ、放置車両及び環境関係の条例を一つにした総合的な条例も必要と考えるがどうか。

答 市民団体を含めたごみ対策研究会の創設準備を進めており、関係課とも連携を

市民連合

有事法制について

問 日米防衛協力の指針である新ガイドライン・周辺事態関連三法について、各自治体から多くの慎重審議を求める意見があるが、市長の見解を伺う。

答 地方公共団体の責務や、国と地方公共団体の役割分担等、各自自治体にかかわりが大きい法案であり、市民生活にも大きくかわることから、国において慎重に審議されるべきと考える。

問 葉田台三丁目航空自衛隊習志野分屯基地は民家の中にあり、周辺事態に備えて周辺民家の撤去が想定



高瀬地区に放置された車両

問 区画整理地区内の住居表示は、住民の意見と理解を得ることが重要ではないか。計画地域の町名、丁目等について住民と十分話し合いを行いながら進めていく。政策決定のあり方を問う

問 津田沼に出店が予定されているが、周辺は現在も交通渋滞が激しく、より一層の混雑が予想されることから、船橋側の商圏の方は八千代方面に行ってしまうことが危惧される。出店の情報をいつ得て、どのような対応をしたのか。

問 東消防署芝山分署から飯山満駅前へアクセスする都市計画道路3・4・27号線(前原東飯山満町線)を先行整備ができないか。

問 芝山一丁目西公園付近から飯山満駅までは、どんな道路が整備される予定か。

無所属

問 駅南側、線路沿いの駅へ向かう下り坂が、路上駐車が多く、危険だが対策はどうか。

答 路上駐車を遠慮いただく警告票の添付、カラーコーンの設置などを行ってきたが、今後とも、警察、道路管理者と連携をとり、適切な措置を行ってみたい。

問 駅前近の高校に通う生徒が、駅前に自転車を通う生徒がいるケースに対し、各高校に申し入れできないか。

答 駅周辺駐輪場の利用を促すよう、お願いしたい。

問 毎朝、収容可能ベッド数等の調査を行っているが、緊急手術等の理由から状況が変化している。

答 時間帯別の調査を行い、効率的な配置体制等に工夫をしていきたい。

問 デパートや商店街等と提携し、指導及び駐輪場使用での商品割引の協力を交渉できないか。

答 積極的に働きかけていきたい。

問 本市と松山市では、駐輪場の整備状況等、多くの違いはあるが、女性街頭指導員の活用について、委託先の事業団と相談したい。

安藤 信宏議員 四月一日付け、「無所属」から「市民連合」となりました。

所属会派の変更

※パブリック・コメント制度 行政が政策や施策を決定するにあたり、立案・原案段階で広く一般に公表し、そこで得られた意見を踏まえて案をつくる制度

公明党

市民に信頼される職員のあり方は

問 西図書館の除籍問題で、除籍理由が自分でも説明できないという言動があったが、自分の言動に責任がとれない職員が、職務を遂行できるのか。

答 本人は、厳正な処分を受け、図書館全体や市民に対して深く反省している。現在は、直接業務に携わらず、図書整理業務に専念している。今後は、状況を見ていきたいと考えている。

問 災害時の緊急車両等の通行に支障のある幅員四メートル未満の道路の解消に、住民からの土地の寄附や門・塀等の撤去費用を助成する事業が各地で展開されているが、本市での検討状況はどうか。

答 道路管理者と協議を重ねてきたが、登記や構造物の移設等のさまざまな問題点があり難しい実情である。今後は、先進市の事例も含め研究していきたい。

狭隘道路の拡幅を

問 市内三百平方メートル以上の樹林地を対象に現状評価を行っている。この中で、機能を失っている樹林地は指定を解除し、未指定の良好な樹林地は所有者へ指定樹林地とするよう要請していく。

答 難聴の障害を持つ児童が希望して地域の小・中学校に通うことが多く見受けられるが、支援策として、手話通訳者・要約筆記者の派遣の拡充を考えられないか。

聴覚障害者の支援策

問 現在、補聴器等を利用して通常学習が可能な児童については、地域の小・中学校への就学を勧めている。

答 現在、補聴器等を利用して通常学習が可能な児童については、地域の小・中学校への就学を勧めている。しかし、補聴器を装着しても学習が困難な場合は、個別の支援が必要と考え、聾学校等への就学を勧めている。一人一人の児童生徒に合った教育を考え、社会的な自立を図れるよう支援することを第一と考えている。

指定樹林について

問 テニス馬込店の北東に位置する指定樹林第一〇号は、現在、三か所が駐車場となっており、当然森林を伐採しなければできないが、地目変更及び伐採の届け出は行っているのか。

答 使用されていた区域について指定解除を行った。条例には、地目変更の届け出



連絡所への設置が望まれる福祉ガイドコーナー

は授業の進行も早く困難が生じている。大学生の支援員制度等の柔軟な支援策の考えはないか。

答 可能かどうか、必要性や対応について研究していきたい。

福祉サービスの危機管理を

問 平成十四年四月に厚生労働省は福祉サービスにおける危機管理の指針を発表したが、これを受けた本市の取り組みについて見解と対応を伺う。

答 福祉サービス事故の防止や事故発生時の対応のあり方を言及した重要な指針と認識している。事故防止への具体的な対応は、各施設により個々の部分もあることから本市の各施設及び市内の福祉施設関係団体等に対し、指針の周知徹底及び指針に沿った危機管理体制の確立と改善を推進していきたい。

支援費制度移行に向けた障害福祉制度の充実を

問 来年四月より障害者へのサービス提供が、事業者との契約に基づく支援費制度

へ移行するが、必要とするサービスを受けるための相談窓口の対応をどう考えているのか。

答 市の窓口を初め、各施設の相談窓口及び相談事業を委託している生活支援相談室を積極的に活用できるようにしていきたい。

適切な処置について、一刻も早く対処すべきであるが、乳幼児の視力検査の現状と今後の取り組みについて伺う。

答 平成九年に県から市に移譲された三歳児健康審査の中で実施している。今後の対応として、早期発見のための受診率の向上及び健診後の保健師による経過観察等の充実を努めたいと考えている。

福祉ガイドコーナーの増設を

問 過去数回、福祉ガイドコーナーの設置がない六か所の連絡所等への設置を要望しているが、その後の検討状況はどうか。

答 三山と小室の二つの連絡所に本年八月開設予定である。他の連絡所についても引き続き検討していきたい。

子育て支援センターについて

問 相談件数と内容及び対応

答 保育士四人及び看護師一人の五人体制を予定している。既存センターの実績を生かし、共同での企画立案及び相互の職員派遣等を行うっていく。

小さな声 ネットワーク

問 二つの支援センターと児童ホーム等の既存施設とのネットワーク化についての考えは。

答 児童相談所と連携を図り、保育士、民生委員等による地域での見守り指導体制を充実させていく。

図書館行政を問う

問 責任ある立場の館長よりも一職員の処分が重い理由はないか。

答 船橋市職員懲戒審査会の議で決定したものである。図書館行政を抜本的に改善するつもりはあるか。

答 図書館の自由に関する宣言を尊重し、市民に役立つ図書館を目指していく。

方法を伺う。

答 平成十三年度の相談件数は、電話相談の七百四十一件を含め、総相談件数は、二千四百三十八件である。内容は、発育及び生活習慣、健康、生活及び行動、親の育児不安等である。対応には、保育士・看護師等の専門職員が当たっている。また、対応できない専門的分野については、市内関係機関を紹介している。

高根台に新設される支援センターの職員体制及びセンター同士の連携について

問 高根台に新設される支援センターの職員体制及びセンター同士の連携について考えているのか。

答 保育士四人及び看護師一人の五人体制を予定している。既存センターの実績を生かし、共同での企画立案及び相互の職員派遣等を行うっていく。

色覚のバリアフリーを図れ

問 昨年七月、国は、雇用時の色覚検査の廃止を決定したが、本市の職員採用に色覚の特性による採用不可となる職種があるのか伺う。

答 消防職を除き採用時に色覚検査を実施しているが、採用制限をした事例はない。今後は、採用職種の業務に支障があるかどうかの判断の必要がない限り、検診項目から除外していきたい。

本市が発行している各種資料や刊物及びホームページ等について色覚に関する配慮がされているか。

答 現在、特別な基準等は無いが、さまざまな色覚の市民に対応できるように、色の区別だけではなく図形等での表記を用いる配慮が必要と考えている。今後、調査研究をしていきたい。

人事政策について

問 女性職員を政策的に積極的に登用する考えはあるか。

答 極端な登用は難しいが、個人の能力、適性を適切に判断して、配置転換、研修等を行い、職務に必要な能力の育成を図っていく。

総合的なリハビリ病院を

問 高次脳機能障害については、認知的リハビリテーションも必要であることから、建設予定のリハビリテーション病院は、総合的なリハビリテーションを行ってもいいか。

答 急性期の一部から回復期へのリハビリテーションを行う予定であるが、高次

具体的な案はないが、研究していきたい。

本会議・委員会の傍聴

◎ 聴覚に障害のある方に議会を傍聴していただくため、手話通訳者を配置します。

傍聴を希望する日の7日前までに、議会事務局へ手話通訳者派遣の申請をしてください。(郵送、ファックス、Eメールでも可。)

◎ 委員会傍聴の受け付け時間が、開会時刻の10分～30分前までとなりました。

- (例) ・開会時間が午前10時のとき
午前9時30分から9時50分まで
- ・開会時間が午後1時30分のとき
午後1時から1時20分まで

問 教育現場での色覚検査のあり方について、国では、児童生徒のプライバシーを守るための個別検査等に配慮するとしているが、市内小学校では徹底されているのか。

答 各学校の取り組みの現状を把握し、相談活動の充実及び学校環境の工夫改善を図ってほしい。

問 国では、一律強制的な検査をやる一方、学校での相談や検査ができる体制整備をする見解をしたが、本市の進捗状況はどうか。

答 きめ細かにすべきでは。技能員四人を配置し、小修繕や補修に当たる体制をとっており、今後も保育園境の維持向上に努めていく。

保育園について

問 日常建具や遊具の補修を

答 技能員四人を配置し、小修繕や補修に当たる体制をとっており、今後も保育園境の維持向上に努めていく。



補修された保育園のトイレ

市清会

船橋法典駅周辺の交通環境問題について

問 駅前第一、第二駐輪場はほぼ満車の状態であり、駅前広場や市道2724号線では、自転車が道路のほぼ中央部まで二列、三列に駐輪され、小型自動車一台がようやく通れるほどの幅しかない。駅前広場部分は、駐輪車両の間に人がやっと通れるほどのスペースが確保されているのみである。不法駐輪対策の一つとして、J・Rと協議した駅の北側の鉄道ホームの上屋に蓋をして駐輪場に用いられないかどうかについて、その協議した経緯を伺いたい。

答 J・Rと平成七年から九年にかけて協議を行ったが、ホーム上空にデッキをかけ駐輪場を設置することは、将来計画等があり大変難しいとの回答であった。

問 この駅は、自転車利用者のほとんどがJ・R利用乗降客であることから、ホーム上空に駐輪場をつくることに協力するよう鉄道事業者へ強く申し入れをするべきと考えるがどうか。

答 ホーム上空に駐輪場を設置することは難しい状況であるが、駅周辺の民地の借り上げにより、新たな駐輪場の設置に努力している。しかし、民地については将来的に土地所有者の意向により返還せざるを得ないことも予測されるため、この観点から、再度、鉄道事業者に申し入れをしてみたいと考えている。

問 船橋法典駅は船橋市として唯一のレンタサイクル方式を取り入れているが、一層の宣伝に努めるべきではないか。

答 自宅から駅への利用者はほとんどなく、主に駅から学校への利用者のため、当初の目的を達成しておらず、今後さらに広報紙等を通じて、一層レンタサイクルのPRに努めていく。

問 船橋法典駅を挟んで西側に市道00-182号線が、東側に2725号線が走っているが、終日一方通行化し、さらに2725号線は、波状ハンプ道路にして路面を整備し、車両のスピードが出ないようにしたかどうか。当然沿道の居住者の合意を得る必要があると思うが、事業を説明し、交通管理者である警察とも話し合いの上、実行に移していくべきと考えるがどうか。

答 実施するに当たっては、地元町会、沿道居住者との合意形成が大事であり、合意が得られれば、交通管理者と協議し、検討していく。主要地方道市川・印西線交通渋滞に対応した、上山地区のまちづくり計画はどのようなものか。

答 地区内の道路幅員が狭い上に、袋小路も多く緊急車の進入が困難な状況にあり、防災面からも問題が多い地区と認識している。地元でも、平成九年に上山新道促進組合を発足し、市に要請されたことから、都市計画マスタープランの



法典駅前広場の不法駐輪

地域別構想の中で、上山地区を含む法典地域のまちづくり方針で体系的な道路網の整備等を掲げ、上山新道促進組合とも勉強会を開催し、平成十二年度に魅力ある上山地区のまちづくりに向けてというパンフレットを作成し、まちづくりの共通認識を図ってきた。

問 西図書館の三百番台の書棚は、以前、除籍の原因として結露があったためとの記者発表があったが、昨年八月の時点で除籍した書籍及び書棚の環境はどうだったのか。

答 三百番台の書棚は、冷暖房の吹き出しにより一部に結露が発生するが、どの図書が結露による除籍になったのか不明である。

問 西図書館のみの蔵書や最終本は嚴重な取り扱いがされるべきと考えるが、除籍された中にどのような書籍

答 当初、除籍について否定していたが、その後除籍を認め「なぜ行ったのか自分でも説明ができず、わからない。ただし、思想や信条で行ったことではない」という説明であった。

問 貸し出し回数数が極端に少ないものは、除籍の対象に

答 図書館の平均貸し出し回数は、一・七回であり、こ

れを上回るものは六十六冊である。

問 百七冊の除籍は、一人でできる作業ではないと考えられるが、具体的な除籍の方法及び指揮命令系統による指示によって行われたのかと

答 本人が、コンピューターの除籍処理を行ったことを認めている。また、みずから書架から搬出し処分をしていたとも判明している。

問 子供たちが使う教科書を図書館に配置して、知ることの利の実現を図るべきと考えるがどうか。

答 教科書展示場での閲覧及び一般の書店でも市販されているため、特別に購入していない。今後必要があれば検討していきたい。

問 西図書館の三百番台の書棚は、以前、除籍の原因として結露があったためとの記者発表があったが、昨年八月の時点で除籍した書籍及び書棚の環境はどうだったのか。

答 当初、除籍について否定していたが、その後除籍を認め「なぜ行ったのか自分でも説明ができず、わからない。ただし、思想や信条で行ったことではない」という説明であった。

問 西図書館の三百番台の書棚は、以前、除籍の原因として結露があったためとの記者発表があったが、昨年八月の時点で除籍した書籍及び書棚の環境はどうだったのか。

答 三百番台の書棚は、冷暖房の吹き出しにより一部に結露が発生するが、どの図書が結露による除籍になったのか不明である。

問 西図書館のみの蔵書や最終本は嚴重な取り扱いがされるべきと考えるが、除籍された中にどのような書籍

答 当初、除籍について否定していたが、その後除籍を認め「なぜ行ったのか自分でも説明ができず、わからない。ただし、思想や信条で行ったことではない」という説明であった。

問 貸し出し回数数が極端に少ないものは、除籍の対象に

答 図書館の平均貸し出し回数は、一・七回であり、こ

れを上回るものは六十六冊である。

問 百七冊の除籍は、一人でできる作業ではないと考えられるが、具体的な除籍の方法及び指揮命令系統による指示によって行われたのかと

答 本人が、コンピューターの除籍処理を行ったことを認めている。また、みずから書架から搬出し処分をしていたとも判明している。

問 子供たちが使う教科書を図書館に配置して、知ることの利の実現を図るべきと考えるがどうか。

答 教科書展示場での閲覧及び一般の書店でも市販されているため、特別に購入していない。今後必要があれば検討していきたい。

問 西図書館の三百番台の書棚は、以前、除籍の原因として結露があったためとの記者発表があったが、昨年八月の時点で除籍した書籍及び書棚の環境はどうだったのか。

答 三百番台の書棚は、冷暖房の吹き出しにより一部に結露が発生するが、どの図書が結露による除籍になったのか不明である。

問 西図書館のみの蔵書や最終本は嚴重な取り扱いがされるべきと考えるが、除籍された中にどのような書籍

答 当初、除籍について否定していたが、その後除籍を認め「なぜ行ったのか自分でも説明ができず、わからない。ただし、思想や信条で行ったことではない」という説明であった。

問 貸し出し回数数が極端に少ないものは、除籍の対象に

答 図書館の平均貸し出し回数は、一・七回であり、こ

れを上回るものは六十六冊である。

問 西図書館の三百番台の書棚は、以前、除籍の原因として結露があったためとの記者発表があったが、昨年八月の時点で除籍した書籍及び書棚の環境はどうだったのか。

答 三百番台の書棚は、冷暖房の吹き出しにより一部に結露が発生するが、どの図書が結露による除籍になったのか不明である。

問 西図書館のみの蔵書や最終本は嚴重な取り扱いがされるべきと考えるが、除籍された中にどのような書籍

答 当初、除籍について否定していたが、その後除籍を認め「なぜ行ったのか自分でも説明ができず、わからない。ただし、思想や信条で行ったことではない」という説明であった。

問 貸し出し回数数が極端に少ないものは、除籍の対象に

答 図書館の平均貸し出し回数は、一・七回であり、こ

れを上回るものは六十六冊である。

問 百七冊の除籍は、一人でできる作業ではないと考えられるが、具体的な除籍の方法及び指揮命令系統による指示によって行われたのかと

答 本人が、コンピューターの除籍処理を行ったことを認めている。また、みずから書架から搬出し処分をしていたとも判明している。



道路の安全対策を(船橋法典駅周辺市道)

ふなばし21

市議会のホームページを開いてみませんか

<http://www.city.funabashi.chiba.jp/giji/gikaisite/>



<掲載内容>

- お知らせ
- 定例会
- 本会議記録
- 委員会記録
- 名簿・資料
- 傍聴
- 請願・陳情
- 発議案
- Links

船橋市議会の活動に関する最新の情報を掲載しています。船橋市議会定例会(臨時会)の日程、議案概要、議案質疑・一般質問者、議案の付託委員会、請願(陳情)の議決結果について掲載しています。平成9年第1回定例会以降の本会議会議録を掲載しています。平成11年第1回定例会以降の常任委員会及び特別委員会の会議録を掲載しています。船橋市議会議員名簿(会派別、委員会別)及び、統計・市議会の仕組み・関係規程・先例申し合わせ等の資料を掲載しています。本会議及び委員会の傍聴方法、託児ルームの利用等についての情報を掲載しています。請願(陳情)の出し方、平成11年以降の請願陳情文書表を掲載しています。平成11年以降の発議案(議員提出議案)を掲載しています。市議会各会派サイト、議員個人のHPへのリンクページです。

議会用語の解説

- 議案** 議会の議決を経るため、市長又は議員が議会に提出する案件。発議案は、議員提出の議案をいう。
- 付託** 提出された議案について決定を行う前の予備的、事前的審査の手續きとして、各委員会の審査に付すること。

※波状ハンプ道路 路面を部分的に波状に盛り上げた道路

緑政会

介護保険事業の見直しについて

問 今年度は介護保険事業計画を見直し、新たな計画を定めることになるが、どこを見直しを行うのか。

答 船橋市介護保険事業運営協議会が行うが、提言があったワーキンググループも作成委員会として立ち上げる準備を進めている。

問 見直しの進捗状況は。

答 作成委員会の運営を考慮しながら、提出する資料等の準備に入っている。

問 見直し策定はいつまでに終了するのか。

答 年度内には市長に報告をし、完成させたいと考えている。

観光行政について

問 本市のさらなる活性化のため、観光資源単体として線と結ぶバスコース等を検討する必要があると考えられているのか。

答 観光資源の整理やデータベース化を図るとともに、観光分野の方々の意見も反



観光地を結ぶ施策を(ふなばし海浜公園)

日本共産党

有事法制案について問う

問 市長は自治体の長として、地方自治が失われてしまうという内容になっているこの法案について、どのように考えているか。

答 地方公共団体の責務や、国と地方公共団体の役割分担など、地方公共団体のかわりが大きい法案であるので、国で十分に時間をかけ、慎重に審議されるべきであると考えている。

都市基盤整備公団の諸問題

問 高根台団地の建て替え事業は、地域住民と自治体とが協働してまちづくりを進めていくことが基本だと思いませんか。

答 都市の空洞化や住環境の低下などを招かないよう、団地の居住者との協働も含め、意見を十分に聞きながら

問 公団が強調した、戻り入居者の住宅しか建てないという方針でいくと、高齢者ばかりの住宅になってしまいませんか。

答 今回の住環境を考えると、新しい世代が入ってこれる環境も考えていかなければならないと思っている。

失業対策を問う

問 緊急地域雇用創出特別基金事業は、失業対策だけでなく、地域住民の要求を実現することも求められているので、事業計画の見直しを図れないか。

答 契約の差金の積極的な活用を図りたい。

問 通常学級に学ぶ身体障害者を支援する支援員の派遣事業を、新たに同事業に加えられるか。

答 来年度以降については検査

問 船橋信用金庫の破綻処理に伴う職員の受け皿を、強く東京東信用金庫に要請するべきではないか。

答 雇用の確保も含め、地域の金融機関としての役割を円滑に引き継がれるよう申し入れをしていく。

駅前駐輪場対策

問 自転車利用者を指導する街頭指導員の配置、増員を行うべきではないか。

答 街頭指導員の増員、配置時間の延長を検討している。

問 東武百貨店に隣接する東側用地を駐輪場として運営できないか。

答 東武百貨店が既存の駐輪場の増設を検討しているようなので、さらなる増設を要請したい。

入札問題について

問 今年度発注予定工事の入札と契約方法の変更を拡大できないか。

答 受注希望型一般競争入札

答 明確な基準が可能なものについては、極力設けるよう努力する。

三番瀬の覆砂事業について

問 盤州干潟の砂を三番瀬にまくという事業において、アサリを食べるサキゴロツメタガイが大量に発見された。生態系の影響も確認されていない。覆砂事業に対して、どうして簡単に補助金を出しにくいのか。

答 アサリの稚貝の着生を図るため、九州有明などで成功している覆砂事業を支援するものである。

道路計画の現場報告を求める

問 都市計画道路3・4・27号線(前原東・飯山満町線)の市道飯山満・七林線に近接した区間については、計画直前に近隣住民に対しての説明会が行われて以来、買収の話もなく今日に至っている。早急に住民への現場報告、住民の声を聞くことを実施してもらいたいのか。

答 極力随意契約にならないようにするため、設計段階での取り組みについては、引き続き徹底するとともに、市内の入札制度検討会等の場で議論していきたい。

団体への補助金について

問 船橋市商店会連合会の副会長が全員辞任するなどの事態を、どう受け止め、正常化させていくのか。

答 具体的改善策を商店会連合会みずから十分検討するよう指導した。事業の運営方法等の改善の案がまとまり、今後適正な運営が図られることになっている。

問 補助金の支出基準を明らかにするべきではないか。

答 補助金の支出基準を明らかにするべきではないか。



児童の健全育成を図る放課後ルーム

問 この地域の近隣にマンションが建設され、自動車交通量も以前の数倍に増えている。交通問題の緩和策を早急に行うべきではないか。

答 交通管理者である警察と協議していく。

保育所の運営方式について

問 児童虐待を未然に防ぐなど、保育現場は経験を積んだ保育士を必要としている。本市は、今回、民設民営方式を採用したが、ベテランの多い公設公営の保育こそ求められていると思うがどうか。

答 保育現場でつかんだノウハウは、子育て支援、児童福祉に生かしていく。急速に伸びている保育需要に対応するためには、コストは無視できず、今後、新設は民設民営方式を採用していく。

放課後ルーム施設の増設を

問 現在、定員を上回っている地域の各施設では、直ちに増設を行うべきではないか。また、保護者意見を取り入れた施設を検討していくのか。

答 できるだけ早い機会をとらえ、個々の事情を十分聞き、解決に向け努力したい。

答 待機児童を出さないことを最優先するが、校内施設を設置するため、教育機能を妨げないためにも、増設は考えていない。保護者の意見は、年に二、三回聞く機会があるので、運営面で取り入れる。

学校改修について

問 監査から、「危険箇所の修繕を最優先に行い、児童生徒の安全面への対応が図られるように」と、前回と同様の指摘を受けていることについてどう考えるか。

答 限られた財源の中からやりくりをしている。老朽化している学校の大規模改修についても、それなりに対処したいと考えている。

問 耐震指数以下の校舎は早急に解決する、補修する必要があるという段取りを組む必要があるのではないか。

答 平成十四年度予算の中には、耐震では一校と、ごく

少ない予算配分になったかもしれないが、これから先のことを考えていきたい。

前原駅踏み切りの改善を

問 鉄道事業者との協議の内容はどうか。

答 危険であることは十分承知している。簡単にいかない問題も抱えており、暫定整備ではあるが、歩行者の安全策が少しでも図れるよう新築と協議している。

特別養護老人ホームの不足を解消するために

問 絶対的に特別養護老人ホームが不足している中で、養護老人ホーム豊寿園建て替え時に特別養護老人ホームも設置するとしてきた計画を進めるべきではないか。

答 西船地区に特別養護老人

ホームがなかったこと等の理由により、同地区に建設した。豊寿園は老朽化してきているので、今後、建て替えるについて検討したい。

地域経済と融資制度

問 船橋信用金庫の破綻により、整理回収機構送りとなった債権者の相談窓口を設置し、市内債権者の再生の道が開けるよう、親身相談業務を行えないか。

答 商工振興課で、船橋信用金庫の破綻以来、融資にかかわる相談に対応してきているので、引き続き対応していきたい。

問 千葉県保証協会の保証を受けられない人たちに

答 市独自の融資制度は難しいが、中小企業は地域経済の中心であり、関係市、商工会議所と連携しながら、最善の努力を尽くしたい。

次の定例会は9月4日開会の予定です。

審議日程(予定)

| 月 日(曜) | 会議別 | 開議時刻 | 主な議事等 |
|----------|---------|------|------------------|
| 9月 4日(水) | 本 会 議 | 午後1時 | 議案提案説明 |
| 10日(火) | 本 会 議 | 午後1時 | 議案質疑 |
| 11日(水) | 本 会 議 | 午後1時 | 一般質問 |
| 12日(木) | 本 会 議 | 午後1時 | 一般質問 |
| 13日(金) | 本 会 議 | 午後1時 | 一般質問 |
| 17日(火) | 本 会 議 | 午後1時 | 一般質問 請願陳情の付託 |
| 19日(木) | 常任委員会 | 未 定 | 付託事件の審査 |
| 20日(金) | 予算特別委員会 | 未 定 | 付託事件の審査 |
| 26日(木) | 本 会 議 | 午後1時 | 付託事件の審査 報告と採決 |

「市議会だより」に対するお気づきの点がありましたら、下記までご意見をお寄せください。

船橋市湊町2-10-25 船橋市議会 広報編集委員会

電話 047(436)3012 FAX 047(436)3013

Eメール gikaishomu@city.funabashi.chiba.jp